

NEWS LETTER

KIT 男女共同参画推進センター通信

第12号
2020.1

オープンキャンパス 2019

「女子高校生のためのリケジョ（理系女子）講座」を開催しました。

KIT 男女共同参画推進センターでは、本学オープンキャンパス 2019（8月9日・10日）において、「女子高校生のためのリケジョ（理系女子）講座」を開催しました。

8名の女子学生が、女子高校生、女子中学生、保護者の方などに理系に進んだきっかけや本学での学び、研究内容、大学生活などを実体験を基にわかりやすく紹介しました。

また、参加者からの質問、疑問などにもお答えし、理系への進路選択について、楽しく、かつ熱心に交流する機会となりました。参加者アンケートでは、「大変参考になった」と「参考になった」が96%以上を占め、大変高い満足度が得られました。本学および理系への関心の高さがうかがえました。

<紹介した学域・課程および本学女子学生>

- | | | | |
|------------|------------|----|------|
| ● 応用生物学域 | 応用生物学課程 | 岩手 | 楓さん |
| ● 物質・材料科学域 | 機能物質化学専攻 | 中上 | 雅子さん |
| | 機能物質化学専攻 | 廣瀬 | 遥さん |
| ● 設計工学域 | 電子システム工学専攻 | 北澤 | 美紀さん |
| | 情報工学課程 | 太田 | 千尋さん |
| ● デザイン科学域 | デザイン・建築学課程 | 松岡 | 奈央さん |
| | デザイン・建築学課程 | 家村 | 綾乃さん |
| | 建築学専攻 | 竹中 | 智美さん |



女子学生による研究紹介の様子

参加者の感想

大学や大学院での生活、研究のことについて、楽しく深く知ることができました。

学生のみなさんが楽しんで学んでいるのがわかりました。面白かったです！

まだ勉強進んでいなくて、ばくぜんと理系かなーと思っていましたが、参考になりました。

※オープンキャンパス 2019 の開催内容は、本学 HP に掲載しております。

<https://www.kit.ac.jp/ouw-index/oc2019/2019oc/>

京都工芸繊維大学 オープンキャンパス2019

女子高校生のためのリケジョ講座

KYOTO INSTITUTE OF TECHNOLOGY OPEN CAMPUS

理系って何をするの？どんなことを学ぶの？
リケジョ（理系女子）ってどんな大学生活を送っているの？
将来どんな仕事につけるの？
理系をめざす女子、進路選択に迷っている女子の方必見の講座です。
本学女子学生がお答えします。是非、ご参加ください！

8月9日・10日 10:45～12:00 14:45～16:00

会場 京都工芸繊維大学 第3号館 2階 K203号室

対象 女子高校生、女子中学生、保護者、教員の方も歓迎します。

内容

- 1 女子学生による研究紹介
本学女子学生、大学院生が、大学での学びや研究内容、大学生活をわかりやすく紹介します。
- 2 リケジョについて学ぶ
理系に進んだきっかけや就職情報、理系の分野、キャンパスライフ、就職先などについて質問に回答します。
- 3 リケジョの将来性について学ぶ
理系をめざす女子の進路選択について質問に回答します。

※入場料は無料です。但し、入場券が必要です。入場券は、本学女子学生がお手配します。是非、ご参加ください！

お問い合わせ 京都工芸繊維大学 KIT 男女共同参画推進センター 〒606-8585 京都府京都市南区九条1丁目1-1
TEL/FAX 075-724-7757 E-Mail: sankaku@kit.ac.jp <https://www.sankaku.kit.ac.jp/>

京都工芸繊維大学

リケジョ講座チラシ

KIT男女共同参画推進センター第13回セミナーを開催しました。 「理系のキャリアデザイン 2019—かわりゆく仕事、働き方—」

令和元年11月13日（水）午後、本学60周年記念館2階大セミナー室にて、KIT男女共同参画推進センター第13回セミナー「理系のキャリアデザイン 2019—かわりゆく仕事、働き方—」を開催いたしました。

KIT男女共同参画推進センター長・大柴小枝子教授の開会挨拶に続き、ダイキン工業株式会社テクノロジー・イノベーションセンターの小泉美子様に、「研究職社員のまま起業に挑戦—会社にも自分にも新しいこと—」と題して、ご講演いただきました。

これまでの研究分野や転職の経緯、きっかけなどをお話いただき、現在所属のダイキン工業株式会社での社員のまま外部の起業プロジェクトに挑戦する新しい働き方をご紹介いただきました。人生のターニングポイントでの選択、判断、研究への姿勢は、これから社会にでる学生にとって、大変刺激になるお話でした。

続いて、「こだわる安全性・こだわりすぎない働き方」と題して、本学卒業生で建築設計事務所代表をされている一級建築士の桑島由美子様に、ご講演いただきました。

結婚、配偶者の転職、子育てとの両立の中で、複数の建築事務所勤務を経て、経験を深め、事務所を設立され、構造設計の分野で、材料・規模・形状に関わらず対応するように心がける「こだわりすぎない働き方」は、女性が結婚しても仕事を続けていくひとつの形をご提示いただきました。

かわりゆく社会、システム、環境の中で、それぞれの価値観や生き方を大切にしながら、新しい分野への挑戦、選択肢を広げる働き方、多様な働き方について考えるまたとない機会となりました。

参加者アンケートでは、「大変参考になった」と「参考になった」があわせて83.3%を占めました。「様々な女性の働き方を聞くことができ、とても興味深かった。」「自分がこれから社会人になるときのビジョンを考えるのに役立てたいと思いました。」「成功体験だけでなく、失敗、挫折の話に共感しました。」などの感想が寄せられ、参加者にとって大変有意義な時間となりました。



第13回セミナーの様子



第13回セミナーチラシ



開会挨拶 大柴小枝子センター長



講師 小泉美子氏



講師 桑島由美子氏

仕事と生活の両立支援事業

<研究支援員制度>

妊娠・出産・育児や介護などライフイベント期にある女性研究者等の研究活動を支援するため、大学院生等を研究支援員として配置する本学の制度です。

今年度より、利用資格に 40 歳未満の男性研究者を加えました。

- ・男性研究者（40 歳未満）で、父子家庭で小学校 6 年生までの子どもを養育中の方
- ・婚姻（事実上の婚姻関係を含む）をしていない男性研究者（40 歳未満）で、区市町村から要介護認定を受けている父母を介護している方

平成 31 年度・令和元年度（前期・後期）利用状況

（令和元年 12 月現在）

利用教員数		利用事由
前期	12 名（女性 11 名・男性 1 名）	育児 9 名・介護 3 名
後期	11 名（女性 10 名・男性 1 名）	育児 9 名・介護 2 名

<育児支援>「京都テルサ保育園」共同利用案内

本学は、京都府男女共同参画センターが運営する「京都テルサ保育園」と共同利用契約を結んでいます。本学教職員の方は、従業員枠として定員に空きがあれば、随時、利用（入園）することができます。

- ・対象 0 歳児、1 歳児、2 歳児

※詳しい内容は、KIT 男女共同参画推進センターへお問い合わせください。（内線 7757）

<育児支援>ベビーシッター育児支援事業

本学では教職員を対象に、国（内閣府）が委託し、公益社団法人全国保育サービス協会が行っているベビーシッター育児支援事業によるベビーシッター費用の一部補助（割引券）を行っています。

※ご利用については、KIT 男女共同参画推進センターへお問い合わせください。（内線 7757）

<介護支援> WLB 講座 2019「知って安心！気づいて支える介護保険制度＆認知症講座」

令和元年 12 月 10 日（火）午後、本学教職員を対象に WLB（ワークライフバランス）講座 2019「知って安心！気づいて支える介護保険制度＆認知症講座」を実施しました。

昨年度も実施し好評だった講座を、今年度は「介護保険制度」と「認知症講座」の 2 部構成とし、京都市御池地域包括支援センター長の秋山博之様をお迎えして行いました。介護保険制度の基本、利用方法に加えて、「認知症」の初期症状、家族の対応のしかた、備えなどについて具体例を交えて、わかりやすくお話いただきました。

参加者アンケートでは、「大変参考になった」と「参考になった」が合わせて 93.4%と、高い結果となりました。参加者からは、家族の接し方、ケア、サービス内容についての質問などがありました。



WLB 講座 2019 の様子（講師：秋山博之氏）

学外連携

「全国ダイバーシティネットワーク」近畿ブロック会議に参画

全国ダイバーシティネットワークとは、大阪大学を幹事機関、東京農工大学、日本アイ・ビー・エム株式会社を協働機関、日本学術会議（関連諸委員会）を協力機関として、平成 30 年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（全国ネットワーク中核機関（群））」に採択された取り組みです。

事業の効果的な推進のために、全国を 8 ブロックに分け、地域の特性に応じた活動が展開されています。本学は、「近畿ブロック会議」に委員として参画しています。

詳しい活動内容や国内外の取組動向、参考事例などが下記サイトで紹介されています。

全国ダイバーシティネットワーク（OPENeD）サイト

<https://www.opened.network/>



センター参考図書

介護や家族ケア、認知症に関する図書をご紹介します。センターでご覧いただけます。また、本学教職員の方に貸出しています。ご利用ください。

- ・「マンガでわかる 無理をしない介護『はじめての家族介護』」（福辺節子・代居真知子 誠文堂新光社 2019 年）
- ・「認知症になった家族との暮らしがた よくある『困りごと』への対応がわかる」（認知症の人と家族の会・ナツメ社 2018 年）
- ・「家族のためのユマニチュード “その人らしさ” を取り戻す、優しい認知症ケア」（イブ・ジネスト・本田美和子他 誠文堂新光社 2018 年）
- ・「これで安心！入院・介護のお金 知らないと損をする 48 のこと」（畠中雅子他・技術評論社 2018 年）

KIT 男女共同参画推進センター構成メンバー（令和元年 5 月現在）

センター長	大柴小枝子	情報工学・人間科学系長	寶珍 輝尚
理事・副学長	吉本 昌広	分子化学系教授	亀井加恵子
副学長・研究科長	前田 耕治	基盤科学系准教授	竹井 智子
副学長・事務局長	大内あづさ	情報工学・人間科学系講師	西崎友規子
応用生物学域長	宮田 清司	人事労務課長	山崎 真司
デザイン科学域長	清水 重敦	総務企画課広報係長	三宅 由華
繊維学域長	鋤柄佐千子	コーディネータ	森山 文恵

～応援します！研究と生活の両立～ ◇◇京都工芸繊維大学 KIT 男女共同参画推進センター◇◇

住 所 〒 606-8585 京都市左京区松ヶ崎橋上町 京都工芸繊維大学 2 号館南棟 1 階 134 号室

TEL・FAX 075-724-7757（内線 7757）

Eメール sankaku@kit.ac.jp ホームページ <https://www.sankaku.kit.ac.jp/>